

要求仕様書

1 機器

リアルタイム PCR 装置 1 台

2 機器構成及び仕様

Thermal Cycler Dice[®] Real Time SystemⅢ (Cy5) with PC と同等品以上であること。

(1) リアルタイム PCR 装置本体

- ア PCR(ポリメラーゼ連鎖反応)をリアルタイムにモニタリングできること。
- イ 蛍光励起光源として LED であること。
- ウ 蛍光励起波長は4種類以上であること。
- エ 蛍光検出波長は4種類以上であること。
- オ 搭載フィルターは FAM、ROX/Texas Red、Cy5、HEX/VIC があること。
- カ 蛍光検出方法は CCD カメラ方式であること。
- キ 熱冷却方式はペルチェ素子方式であること。
- ク 最大加熱速度は 5.0°C/秒以上、最大冷却速度は 4.0°C/秒以上であること。
- ケ 温度設定範囲は 10.0~99.9°C (0.1°C単位)であること。
- コ 94°C設定/55°C設定で±0.5°C、10°C設定で±1.0°C以内であること。
- サ 反応量は 25µL~最大 50µL であること。
- シ 同時測定サンプル数は 96 サンプルであること。
- ス サンプル容器及び容量は 0.1mL チューブ、96 穴プレートが可能であること。
- セ 電源は AC100V であること。
- ソ 検査室の空間を有効に利用するため 290(W)×600(D)×400(H)mm 以内であること。

(2) 制御用コンピューターとソフトウェア

- ア 制御用コンピューターはノート型であること。
- イ 機器制御用ソフトウェアは日本語に対応していること。
- ウ インターカレーター法の際には融解曲線分析が可能であること。
- エ Crossing point 法、2nd Derivative Maximum 法による Ct 値算出が可能であること。
- オ 複数の定量解析手法(絶対定量、相対定量)に対応していること。

(3) 検査結果印刷用カラープリンター

- ア A4 カラーレーザープリンターであること。
- イ 自動両面印刷ができること。

3 設置場所

胆振総合振興局保健環境部苫小牧地域保健室(北海道苫小牧保健所)

4 付帯設備等

- (1) 機器本体、付属品及び付帯設備は、全て未使用品であること。
- (2) 機器の据付、正常動作のための調整確認後、胆振総合振興局保健環境部苫小牧地域保健室(以下、「苫小牧地域保健室」という。)職員に対して、機器の操作及び保守管理に必要な技術指導を行った上で、機器を引き渡すこと。
- (3) 機器の据付、調製に伴い障害(建物等の破損、機器の破損等)が発生した場合は、苫小牧地域保健室に協議の上、速やかに復旧すること。
- (4) 機器の据付、調整に当たっては、安全管理に万全を期することとし、苫小牧地域保健室は、発生した事故等の責任を負わないこと。
- (5) 据付には、搬入並びに電気等の配線、接続を含むこと。